

令和2年度公益財団法人神奈川県消防協会事業報告（令和2年4/1～令和3年3/31）

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
I 会 議	1 次の会議を開催し会務の進展を図った。 (1) 7地区消防団事務担当者会議 *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け中止	(公1)	4/27
	(2) 理事会 (年3回) ・第1回 於 書面会議 ・臨時 於 シルクセンター ・第2回 於 書面会議	(公1)	5/11 10/8 2/4
	(3) 評議員会 ・定例 於 書面会議	(公1)	5/26
	(4) 消防団事務担当者会議 *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け中止	(公1)	
	(5) 正副会長会議 ・第1回 於 シルクセンター	(公1)	8/18
	(6) 表彰審査委員会 ・於 シルクセンター	(公2)	8/18
	2 次の会議に出席し、会務を調整した。 (1) 日本消防協会役員会議 ア 理事会・評議員会 ・於 書面会議 イ 理事会 ・於 書面決議 日本消防協会	(公3)	6/14
	(2) 関東甲信地区消防協会長会議 (茨城県) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け中止	(公3)	5月下旬
	(3) 関東甲信地区消防協会実務担当者会議 (長野県) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け中止	(公3)	6/7~8
	II 表 彰	1 令和2年度神奈川県消防功労者表彰式 ・神奈川県立青少年センター *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け中止	(公3)
(1) 消防団の表彰 ア 表彰旗 1団 厚木市消防団 イ 竿頭綬 3団 横浜市伊勢佐木消防団、都筑消防団、海老名市消防団			
(2) 消防団員の表彰 ア 功績章 200名 イ 勤続章50年 2名 ウ 勤続章20年 498名 エ 精勤章20年 498名 オ 精勤章10年 661名 カ 精勤章 5年 860名			
2 第73回日本消防協会定例表彰式 ・於 日本消防協会 *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け中止		(公2)	
(1) 表彰旗 1団 三浦市消防団			
(2) 竿頭綬 3団 横浜市加賀町消防団、金沢消防団、川崎市宮前消防団			
(3) 功績章 20人			
(4) 精績章 47人			
(5) 勤続章 137人			

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
III 指導研修 ・調査研究 右記研修会について神奈川県消防学校と協賛し消防団員等を対象に各種eラーニング研修13本をYoutubeで発信した。	(6) 優良婦人消防隊員 座間市立野台地区女性消防隊 大矢 美津恵 (7) 優良婦人消防隊 坂本婦人消防隊		
	1 神奈川県消防学校において次の研修会を開催した。	(公1)	
	(1) 消防団幹部研修 (1日研修) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)	
	(2) 消防団副団長研修 (1日研修) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)	
	(3) 正副団長研修会 (1日研修) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)	
	(4) 消防団員指導者講習 (1日講習、計7回) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)	
	(5) 消防団員指導員講習 (1泊2日研修) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)	
	(6) 消防団員幹部候補研修 (1日研修) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)	
	(7) 消防団幹部地震対策特別講習 (1日講習) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)	
	(8) 女性消防団員等研修 (1日研修) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)	
(9) 消防団分団長研修 (1日研修分団指揮課程) *新型コロナウイルス感染症対策緊急事態宣言を受け消防団初動対応サポートブックを作成配布し自主研修とした。	(公1)		
(10) 横浜市が実施した研修 ・消防団員指導者講習 20団108人 ・分団長研修 20団108人	(公1)	6/22 2/7	
2 第52回神奈川県操法大会への参加 *新型コロナウイルス感染症拡大により中止	(公1)		
3 第27回神奈川県操法大会への参加 *新型コロナウイルス感染症拡大により中止	(公1)		
4 第26回全国女性消防団員活性化徳島大会への参加 *新型コロナウイルス感染症拡大により中止	(公1)		
IV 福祉対策	1 消防団員に対し次の区分により弔慰金・見舞金を贈呈した。 (1) 弔慰救済 34名 (4/1~3/31) (2) 障害及び傷病救慰 7名 (4/1~3/31) (3) 災害被災救慰 1名	(他)	年間

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
	2 消防慰霊碑管理委員会が行う慰霊祭に補助金を交付するとともに、同委員会の事業に協力した。 (1) 神奈川県殉職消防職団員慰霊祭 於 神奈川県消防学校 参加者名61名 *新型コロナウイルス感染症対策による縮小開催 (2) 慰霊碑管理委員会 (ア) 第1回 於 書面会議 (イ) 第2回 於 書面会議	(他)	年間 10/21
	3 神奈川県消防長会とともに神奈川県消防殉職者遺族会が行う消防殉職者遺族に対する援護活動を積極的に支援した。 神奈川県消防殉職者遺族会理事会 (1) 第1回理事会 於 書面会議 (2) 第2回理事会 於 書面会議 (3) 遺族会懇談会 *新型コロナウイルス感染症拡大により中止	(他)	
V 防火思想の啓発	火災予防ポスターを配布し、火災予防思想の啓発高揚を図った。	(公3)	10月、2月
VI 消防力の充実強化	1 消防団員確保のための普及・啓発活動の推進を図った。	(公1)	年間
	2 日本消防協会が交付する防災車両等の積極的な配置要請を行った。 ・ 消防団活動車B(SUV型)松田町消防団に決定した。	(公1)	年間 9/18
	3 青少年消防クラブ及び婦人消防隊の育成強化と普及広報活動を推進した。	(公1)	年間
	4 女性消防団員制度導入に伴う普及啓発支援活動の支援を行った。	(公3)	年間
	5 消防団活動の助成 各消防団(20支部)に交付金を交付し、活動の充実を図った。	(公1)	7/13
VII 日本消防協会との協力	1 消防個人年金制度の普及を図った。 加入状況 職団員合計954名	(他)	年間 4/1現在
	2 消防団員福祉共済制度の普及を図った。 (1) 加入状況 58団 1協会 12,311名 (2) 福祉共済の取扱	(他)	年間 4/1現在
	3 婦人消防隊員等福祉共済制度の普及を図った。 (1) 加入状況 1市 2町 38名 (2) 共済金の取扱	(他)	年間 4/1現在
	4 全日本消防人共済会の行う火災共済制度の普及を図った。 (1) 加入状況 8団 1協会 524名 (2) 共済金の取扱	(他)	年間
	5 消防育英会の行う育英事業の普及を図った。	(他)	年間

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
VII 日本消防協会との協力	奨学金受給者 1名 6 全国消防殉職者慰霊祭に、飯田会長及び事務局長が参列した。 7 第26回全国女性消防団員活性化徳島大会に参加し、女性消防団員の育成と活性化を図った。 *新型コロナウイルス感染症拡大により中止 8 日本消防協会が主催する第47回消防団幹部特別研修 *新型コロナウイルス感染症拡大により中止 9 日本消防協会が主催する全国消防殉職者遺族会理事會 *新型コロナウイルス感染症拡大により中止 10 日本消防協会が主催する第19回消防団幹部候補中央研修へ中堅男女団員を派遣して、将来の幹部養成を図った。(2泊3日) *新型コロナウイルス感染症拡大により中止	(他) (公1) (公1) (公1) (公1)	9/17

事業区分

- (公1) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化事業
- (公2) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防団員の士気の高揚と組織の強化事業
- (公3) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための地域連携の強化事業
- (他) その他の事業